

—私の原点です—

若者が夢を
あきらめない社会へ

日本共産党



3年半、市議会でもとりあげた

主な質問です

- ・除排雪対策
- ・不在者投票の拡充
- ・公園トイレの改善
- ・自転車マナー啓発
- ・泊原発問題と防災
- ・引きこもり支援センターの充実
- ・避難所の充実
- ・学校統廃合問題
- ・札幌緑小児童会館
- ・保育士処遇改善
- ・保育料値上げ反対
- ・就学援助金前払おし
- ・基地交付金問題
- ・地方創生応援税制
- ・PCB廃棄物処理
- ・病後児デイサービス
- ・いじめ防止対策
- ・煙突サビの飛散防止
- ・スプレー缶の排出ルール
- ・アスベスト問題
- ・市職員の不正・不祥事
- ・給食費の無償化
- ・テコボコ道路の補修
- ・自殺防止対策
- ・国保料のひき下げ
- ・風呂のない市営住宅問題
- ・市営住宅へのオイルサーバー設置
- ・水力発電
- ・高齢者の外出支援
- ・子どもの貧困対策
- ・子育て支援 など



共産党の議員として

日本共産党は2018年7月に創立96周年を迎える老舗の党ですが、考え方はいたってシンプルです。「1%の富裕層や大企業のための政治ではなく、99%の国民のための政治を」。その姿勢は札幌市議会でも変わりません。市民のみなさんとの共同でムダな大型開発など、税金の使い方を厳しくチェックし、仕事と介護・子育ての不安にこたえる札幌市をつくりま



プロフィール

- ★1989年 札幌市生まれ
- ★2001年 札幌市立栄東小学校卒業
- ★2004年 札幌市立栄中学校卒業
- ★2011年 札幌国際大学マスコミュニケーション学科卒業
- ★2011年 日本共産党に入党
- ★2015年 札幌市議会議員に初当選
文教委員会、総務委員会、厚生委員会、総合交通調査特別委員会副委員長など

平岡だいすけさんといっしょにがんばります



参議院議員
紙 智子



前衆議院議員
はたやま和也



道議会議員
宮川じゅん

平岡だいすけさんは、わずか26歳で市議に当選。マスコミは、日本共産党が大きくなっていく象徴として、平岡さんを大きく報道しました。
ご本人は、今までと全く違う世界に飛び込み、悩み戸惑いもあったことと思いますが、若竹がぐんと伸びるような勢いで困難を乗り越え、急成長しています。
党市議団の中軸を担っていく逸材と期待しています。一緒にがんばりましょう。



2018年春夏号外
発行
日本共産党
札幌東区地区委員会
札幌市東区北25条7丁目2-22
電話 712-4268



ホームページ



ブログ

事務所

東区北25条東7丁目2-22
TEL 011-752-1266

平岡だいですけ

市民要求実現へ

働く人の労働条件 一刻も早く改善を

保育や福祉の現場で働きたいと希望を持つ若者は少なくありません。でもその人たちの夢をつぼんでいるのが、不安定な雇用、低賃金、劣悪な労働環境です。政治ができることはたくさんあります。夢をあきらめないで、働きつつけられる社会に。平岡だいですけが市議会議員になった原点でもあります。

敬老パスを タクシーにも利用へ

お年寄りが買い物や外出することを市としても支援できないのか。

平岡市議は、現在地下鉄やバスなどに使用されている「敬老パス」をタクシーにも使うことができるよう、市に求めま



保育現場の条件の改善は「緊急の課題です」と保育士さんと懇談する平岡市議。自身が育った保育園で。

3年半全力で がんばりました

平岡市議の議会での質問は3年半で50回超。市民の声にこたえた様々な実績を残し、さらに要求実現へ前進します。

札幌市は創成川通の渋滞緩和を理由に、高規格道路「都心アクセス道路」を建設しようとしています。

しかし、市の調査資料でも「渋滞はほとんどない」と書かれており、建設の必要性そのものが問われています。その上、「地下トンネル案」の場合には、1000億円もの税金がかかります。交差点の改良や除排雪の徹底で充分改善できます。



東区雁来町にある札幌東豊高校の通学路の狭さがかねてから問題でした。バス停から約200m、トラックが行きかう道を千人近い生徒が通学路として利用しています。改善にむけて現地調査をし、さっそく市に対策を求めました。市道の

調査カードレールの